



# クリスタルロック UVガードフッ素クリヤー

159ライン

高意匠窯業系サイディングボード改修用クリヤー  
(弱溶剤二液型フッ素樹脂塗料)

## ■特長

- ・4フツ化構造のフッ素樹脂を採用しているため、すぐれた耐候性を実現します。
- ・独自の反応硬化技術により、紫外線の透過を防止し、基材の意匠性を活かして守ります。
- ・独自のセルフクリーニング技術により、すぐれた低汚染性を発揮します。
- ・健康に有害な鉛・クロムなどの重金属を原料として使用していません。
- ・美観を損なう藻やかびの発生を抑制し、清潔な住環境を維持します。

## ■被塗物素材

- ・各種窯業系サイディングボード
- ※光触媒や強い撥水処理が施されたサイディングボードには適しません。

## ■製品要綱

種類・色彩	ツヤあり、3分ツヤ（透明）		
主な用途	戸建住宅、集合住宅、商業施設などのサイディングボード外壁		
容量	主剤：12kg、硬化剤：3kg		
配合比	主剤：硬化剤 = 4：1		
標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> ・回)	0.11~0.13		
標準塗付面積(m <sup>2</sup> /15kgセット・回)	115~135		
希釈剤	塗料用シンナー		
希釈割合 (重量%)	ハケ・ローラー	5~15	
	エアレス	15~20	
標準塗装回数	2		
可使時間	(5℃) 12時間	(23℃) 5時間	(30℃) 3時間
指触乾燥時間	(5℃) 50分	(23℃) 25分	(30℃) 15分
塗り重ね可能時間	(5℃) 8時間以上	(23℃) 4時間以上	(30℃) 2時間以上
光沢	つや有り、3分つや		
特化則該当物質	主剤：該当物質なし 硬化剤：該当物質なし		
有機溶剤表示	主剤：第3種有機溶剤等 硬化剤：第3種有機溶剤等		
消防法による危険物区分	主剤：第4類 第二石油類（非水溶性） 硬化剤：第4類 第二石油類（非水溶性）		
材工価格（2020年9月現在）	¥3,050.-/m <sup>2</sup> （当該製品のみ・300m <sup>2</sup> 以上）		

## ■使用上の注意事項

- ・塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- ・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- ・新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- ・UVガードフッ素クリヤーは下地の状態がそのまま反映されます。高圧洗浄、水拭きにより除去できないエフロレッセンス、チョーキング部分、ゴミ、ほこり、泥、油分などの汚れがある場合は施工を避けてください。エナメル（着色）塗装をお奨めします。
- ・シーリング材は原則として、後打ちにて施工してください。やむを得ずシーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化度により付着不良を起こしたり、表面が汚れてくる場合があります。試し塗り後仕様を決めてください。
- ・3分つやで仕上げる場合、1回目の塗装はツヤありを塗装してください。
- ・希釈には必ず塗料用シンナーを使用してください。また必要以上に希釈するとたれや色分かれの原因になります。
- ・塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- ・硬化剤は必ず専用硬化剤を使用してください。他の硬化剤を使用すると仕上がり外観、塗膜性能に悪影響を及ぼします。
- ・硬化剤を配合した塗料は、時間の経過と共に増粘・固化して使用できなくなります。配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。
- ・夏場の高温時は硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔はあまり日数を置かず速やかに実施してください。
- ・標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート（SDS）をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2020 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2020.09